

鳥取県経済 6 月の動き

概況

県内の経済活動は、生産活動は前月比は上昇し、前年比は低下。個人消費では、新車販売台数は前年を下回る状況が続き、大型小売店販売額（百貨店、スーパー）は4ヶ月連続で前年を下回った。建設関係では、新設住宅着工戸数は2ヶ月ぶりに前年を上回ったものの、公共工事請負金額は12ヶ月連続で前年を下回った。雇用情勢は厳しさが続いており、回復は足踏み状態にある。なお、全国の鉱工業生産指数（季調済）は、東日本大震災が発生した前月に比べ、3ヶ月連続でプラスとなっており回復の兆しも見られる。

生産活動では、鉱工業生産指数が、前月比（季節調整済）では5ヶ月ぶりに上昇したが、前年比（原指数）では5ヶ月連続で低下した。生産指数（季調済）は一般機械、電子部品・デバイス等で低下したが、電気機械、食品・たばこで上昇し91.3（前月比+8.9%）と5ヶ月ぶりに前月を上回った。出荷指数（季調済）は、電気機械、鉄鋼、ゴム製品等が上昇し、93.7（同+4.9%）と2ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数（季調済）は、食料品・たばこ、一般機械、プラスチック製品等が上昇し、81.4（同+2.6%）と4ヶ月ぶりに前月を上回った。なお、全国の生産指数（季調済）は、92.6（同+3.8%）と3ヶ月連続で上昇した。大口電気使用量は、主力の機械等で減少し、8ヶ月連続で前年を下回った。

建設では、公共工事請負金額は、国、県、市町村ともに減少したことから、全体では63億72百万円（前年比▲34.6%）と12ヶ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は、持家（分譲住宅含む）、貸家がいずれも前年を上回り、全体では270戸（同+98.5%）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

個人消費では、県内3百貨店売上高（前年比▲2.0%）は、主力の衣料品や食堂・喫茶などで減少し、4ヶ月連続で前年を下回り、スーパー（同▲0.1%）も4ヶ月連続で前年を下回った。ホームセンター（同+4.4%）は2ヶ月ぶりに前年を上回ったが、家電量販店（同+24.6%）は2ヶ月連続で前年を上回った。新車販売台数（同▲9.4%）は、震災による影響を受け、9ヶ月連続で前年を下回った。

雇用情勢は、新規求人数が11ヶ月連続で、新規求職者数は2ヶ月連続で前年を上回り、新規求人倍率（季節調整値）は1.12倍となった。有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍と6ヶ月連続の0.7倍台となった。雇用保険受給者実人員は19ヶ月連続で前年を下回ったが、雇用調整助成金計画届受理状況（休業対象）は196事業所、5,404人（前年比+61.0%）と4ヶ月連続で増加している。

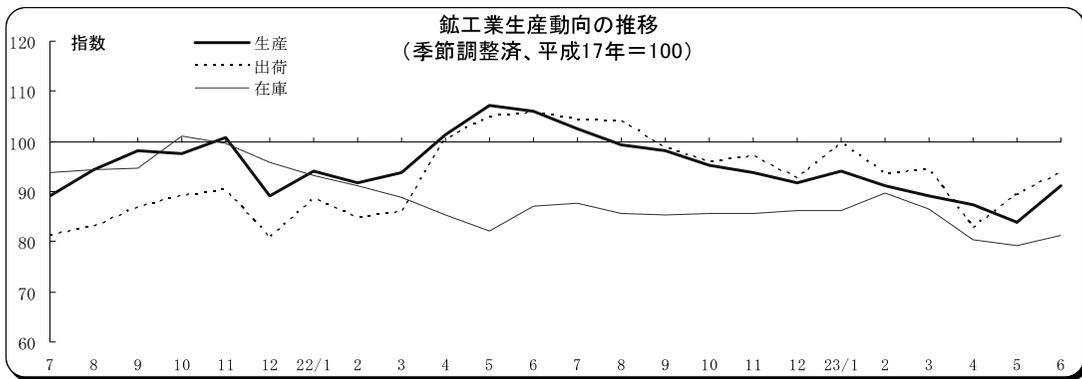
企業倒産は、ゼロとなった。

生 産

【鉱工業生産動向】

6月の鉱工業生産動向は、季節調整済生産指数が一般機械、電子部品・デバイス、パルプ・紙・紙加工品等が低下したが、電気機械、金属製品、食料品・たばこ等で上昇し、91.3（前月比+8.9%）と5ヶ月ぶりに前月を上回った。出荷指数は、電機機械、食料品・たばこ、ゴム製品等が上昇し、電子部品・デバイス、パルプ・紙・紙製品等で低下したが、93.7（同+4.9%）と2ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、食料品・たばこ、一般機械、プラスチック製品等が上昇し、電気機械、電子部品・デバイス、パルプ・紙・紙加工品等が低下したが、81.4（同+2.6%）と4ヶ月ぶりに前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、93.6（前年比▲13.7%）と5ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数は、94.9（同▲11.4%）と3ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数は、81.6（同▲6.6%）と19ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)														全 国 鉱工業 生 産 17年=100
鉱 工 業		金 属 製 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デ バ イ ス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 た ば こ			
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
	指 数	前 月 比	前 年 比											
19 年	100.2	—	▲ 6.9	▲ 5.4	3.2	▲ 5.6	▲ 9.5	▲ 6.7	▲ 34.5	6.7	4.1	▲ 4.8	▲ 9.8	2.8
20 年	93.9	—	▲ 6.3	▲ 4.4	▲ 25.6	6.1	×	▲ 0.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 5.2	1.4	▲ 3.4
21 年	85.4	—	▲ 9.1	▲ 22.0	▲ 30.4	▲ 6.4	×	▲ 29.9	▲ 13.2	▲ 12.4	▲ 15.4	▲ 21.6	4.3	▲ 22.4
22 年	97.5	—	▲ 14.2	▲ 14.9	48.1	0.9	×	50.9	21.2	▲ 5.6	9.3	10.0	▲ 11.3	16.4
6	105.9	▲ 1.2	27.0	▲ 7.4	53.3	18.0	×	82.0	21.7	▲ 3.1	11.2	7.5	▲ 7.9	16.6
7	102.4	▲ 3.3	14.6	1.1	49.3	▲ 4.4	×	42.4	20.8	▲ 3.0	9.5	▲ 2.9	▲ 12.5	14.6
8	99.4	▲ 2.9	10.0	▲ 11.3	54.8	▲ 12.1	×	31.8	26.0	▲ 10.5	13.3	6.8	▲ 20.6	15.5
9	98.1	▲ 1.3	7.0	▲ 22.0	77.3	▲ 12.6	×	27.2	17.6	▲ 8.0	0.3	▲ 1.0	▲ 17.4	12.1
10	95.1	▲ 3.1	▲ 1.9	▲ 23.7	33.8	▲ 4.5	×	24.9	7.2	▲ 16.5	▲ 5.6	9.0	▲ 19.2	5.0
11	93.8	▲ 1.4	▲ 3.4	▲ 16.7	59.3	▲ 8.6	×	13.2	14.6	▲ 7.1	▲ 12.9	23.4	▲ 7.3	7.0
12	91.8	▲ 2.1	1.0	▲ 18.3	49.6	2.5	×	9.2	0.2	▲ 4.1	4.1	11.2	▲ 2.7	5.9
23.1	94.0	2.4	2.9	▲ 13.7	▲ 6.5	▲ 3.8	×	8.7	▲ 13.6	▲ 16.6	3.6	5.1	▲ 3.9	4.6
2	91.3	▲ 2.9	▲ 0.5	▲ 16.1	9.2	0.5	×	5.4	▲ 11.8	▲ 11.0	▲ 2.4	1.3	2.1	2.9
3	89.1	▲ 2.4	▲ 4.9	▲ 7.1	▲ 12.2	13.1	×	▲ 16.2	▲ 18.5	▲ 29.8	▲ 0.5	▲ 3.5	15.0	▲ 13.1
4	87.4	▲ 1.9	▲ 15.9	▲ 1.4	▲ 22.8	1.9	×	▲ 34.9	▲ 13.1	▲ 31.6	▲ 10.0	▲ 13.6	6.7	▲ 13.6
5	83.8	▲ 4.1	▲ 19.8	▲ 9.8	▲ 18.2	▲ 8.6	×	▲ 25.7	▲ 8.5	▲ 40.4	65.3	3.7	13.9	▲ 5.5
6	91.3	8.9	▲ 13.7	▲ 3.7	▲ 27.2	3.2	×	▲ 33.9	▲ 8.0	▲ 41.9	▲ 0.8	▲ 3.9	32.7	▲ 1.7
23年6月の 指数(季節調整済)	91.3	—	—	61.9	72.1	103.9	×	75.4	48.7	50.1	98.7	77.5	113.3	92.6

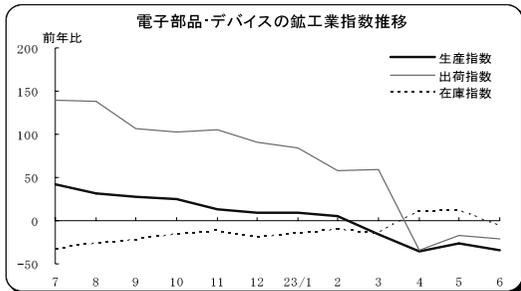
※pは速報値、rは修正値

生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は4ヶ月連続で低下～

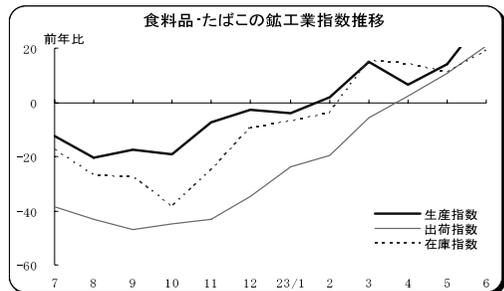
電子部品・デバイスの生産指数（原指数6月）は、液晶素子、その他の電子部品（バックライト等）、半導体素子（その他の半導体素子等）等が低下し78.1（前年比▲33.9%）と4ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数（原指数）は129.2（同▲20.8%）と3ヶ月連続で前年を下回り、在庫指数（原指数）は59.6（同▲6.1%）と3ヶ月ぶりに前年を下回った。



【食料品・たばこ】

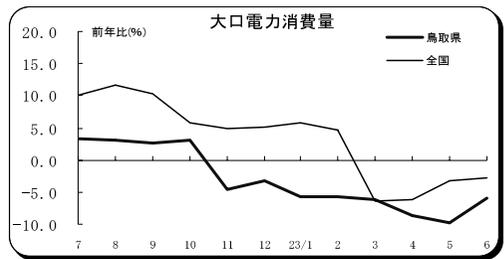
～生産指数は5ヶ月連続で上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数6月）は、冷凍水産食品、健康食品（健康茶等）、その他食料品（ペットフード等）等で上昇し、112.5（前年比+32.7%）と5ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）は48.7（同+20.8%）と3ヶ月連続で前年を上回り、在庫指数（原指数）は128.5（同+19.1%）と4ヶ月連続で前年を上回った。



【大口電力消費量】8ヶ月連続で減少

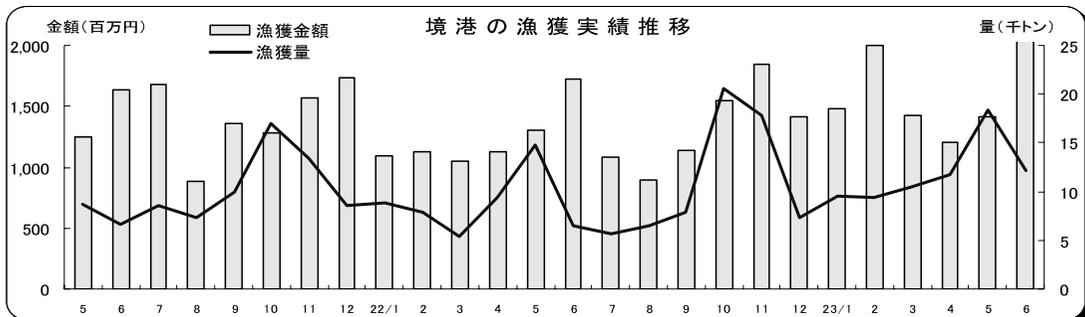
6月の大口電力使用量は、主力の機械（同▲17.5%）で減少し、パルプ・紙（前年比+13.7%）が増えたが、全体では同▲6.0%と8ヶ月連続で前年を下回った。全国の使用料も震災による操業停止や計画停電の影響により同▲2.8%と4ヶ月連続で前年を下回った。



【水産業】漁獲量、漁獲金額ともに増加

境港の6月の漁獲量は12,140トン（前年比+85.1%）、漁獲金額は25億17百万円（同+45.6%）と、ともに6ヶ月連続で前年を上回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジは321トン（同▲84.3%）と3ヶ月連続で、サバは1トン（同▲99.3%）と2ヶ月連続で下回ったが、片口イワシは829トン（同13.2倍）と2ヶ月ぶりで、前年をマイワシは7,598トン（前年漁獲なし）と3ヶ月連続で増加した。その他は2,337トン（同+10.4%）で、イカは57トン（同7.1倍）とともに2ヶ月連続で、ベニズワイガニは801トン（同+5.8%）と6ヶ月ぶりに、前年を上回った。ウルメイワシは197トン（同▲86.2%）と5ヶ月ぶりに漁獲があったが前年を下回った。



建設

【公共工事】 請負金額、件数ともに減少

6月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が63億72百万円（前年比▲34.6%）と12ヶ月連続で前年を下回り、件数も144件（同▲23.8%）と14ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、国（同▲12.2%）をはじめ、県（同▲24.3%）、市町村（同▲64.9%）ともに前年を下回った。

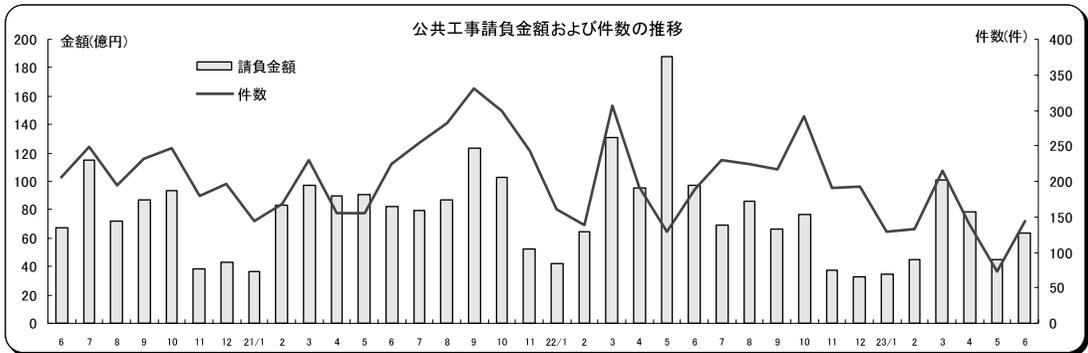
大型工事は5件で、鳥取県発注の県立米子南高校耐震改修工事（鳥取市、2億89百万円）、中国地方整備局発注の駒馳山バイパス駒馳山トン

ネル工事（岩美町、7億55百万円）、中部総合事務所本館等耐震補強工事（倉吉市、2億21百万円）他だった。

公共工事請負金額（平成23年4月～6月累計）（単位=億円、%）

発注者別	前年同期比	地区別			工種別	前年同期比	
		東部	中部	西部			
国	40.5	24.3	88.5	41.3	土木建築	100.2	41.6
独立行政法人等	4.6		八頭	16.4	電気	54.9	66.9
鳥取県	78.4	73.2	中部	31.3	管	14.8	44.4
市町村	51.8	51.7	西部	38.3	測・調・設	6.8	73.4
その他	12.1	158.5	日野	12.9	その他	9.3	102.5
合計	187.4	49.1				1.4	20.2

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



【住宅着工】 総数は2ヶ月ぶり増加

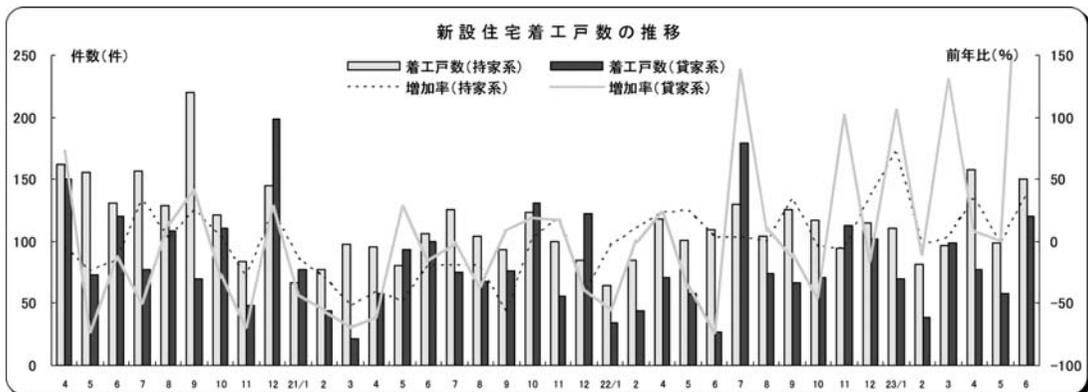
6月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が270戸（前年比+98.5%）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

用途別では、持家は144戸（同+39.8%）と2ヶ月連続で前年を上回ったが、分譲住宅は6戸（同±0）と前年同月比増減なし。貸家（給与住宅を含む）は120戸（同+4.4倍）で前年を2ヶ月ぶりに上回った。地区別では、鳥取市は持家で前年を下回ったが貸家で前年を上回った。米子市、

倉吉市、境港市はいずれも持家、貸家ともに前年を上回った。郡部は持家で前年を上回った。

地区別新設住宅着工戸数（平成23年6月）（単位=戸、%）

	総数	前年同期比	持家	前年同期比	分譲住宅	前年同期比	貸家系	前年同期比
合計	270	98.5	144	39.8	6	0.0	120	344.4
鳥取市	71	7.6	47	2.2	1	▲66.7	23	35.3
米子市	114	322.2	48	100.0	5	400.0	61	2,950.0
倉吉市	33	94.1	11	22.2	0	0.0	22	175.0
境港市	23	155.6	9	28.6	0	0.0	14	-
郡部	29	70.6	29	70.6	0	0.0	0	-



消 費

【百貨店売上】 4ヶ月連続で減少

6月の県内3百貨店の売上高は、14億37百万円（前年比▲2.0%）と4ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、主力の衣料品（同▲5.6%）、食堂・喫茶（同▲4.8%）は4ヶ月連続で、雑貨（同▲2.7%）は2ヶ月ぶりに下回った。身回品（同+6.6%）、家庭用品（同+1.1%）、食料品（同+0.7%）、サービスその他（前年比+3.2%）は2ヶ月ぶりに前年を上回った。

全国の売上高は前年比+0.1%と、中国地区は同+0.4%とともに4ヶ月ぶりに前年を上回った。

百貨店売上高

（単位=百万円、%）

	23年 6月	前年 同月比
合計	1,437	▲ 2.0
衣料品	546	▲ 5.6
身回品	111	6.6
雑貨	226	▲ 2.7
家庭用品	102	1.1
食料品	393	0.7
食堂・喫茶	38	▲ 4.8
サービス他	20	3.2

注：単位未満四捨五入



【自動車販売】 9ヶ月連続の減少

6月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、震災後完成車メーカーが操業を再開しているが2,186台（前年比▲9.4%）と9ヶ月連続で前年を下回った。

車種別にみると、乗用車が915台（同▲19.5%）と10ヶ月連続で前年を下回った。内訳は、普通車が372台（同▲26.9%）、小型車が543台（同▲13.5%）と、ともに10ヶ月連続で前年を下回った。軽自動車は1,173台（同+0.5%）と9ヶ月ぶりに、バスは8台（同4倍）と6ヶ月ぶりに前年を上回り、貨物車等は90台（同▲16.7%）と5ヶ月連続で前年を下回った。

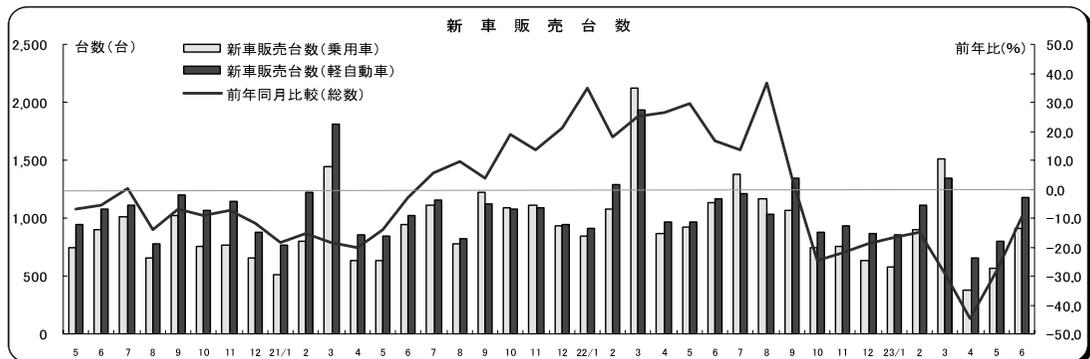
また、中古車は370台（同▲14.0%）と5ヶ月連続で前年を下回った。

自動車販売台数

（単位=台、%）

	23年 6月	前年 同月比
新車合計	2,186	▲ 9.4
乗用車	915	▲ 19.5
普通車	372	▲ 26.9
小型車	543	▲ 13.5
貨物車等	90	▲ 16.7
バス	8	300.0
軽自動車	1,173	0.5
中古登録車	370	▲ 14.0

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



雇 用

～有効求人倍率は6ヶ月連続の0.7倍台～

6月の県内の職業紹介状況を見ると、新規求人数は3,601人（前年比+3.7%）と11ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は3,221人（同+1.0%）と2ヶ月連続で前年を上回り、新規求人倍率（季節調整値）は1.12倍と前月（1.10倍）を0.02ポイント上回った。有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍と前月と同水準で、6ヶ月連続の0.7倍台となった。

新規求人数の一般は、宿泊業・飲食サービス業（前年差+26人・前年比+24.5%）や、その他サービス業（同+18人・+5.7%）等で増加したが、製造業（同▲61人・▲23.1%）や情報通信業（同▲41人・▲53.2%）等で減少したことから、2,060人（同▲89人・▲4.1%）となった。パートは、食料品製造業（同+36人・+85.7%）や卸・小売業（同+74人・+31.4%）等で増加したことから、1,541人（同+217人・+16.4%）と大幅に増加した。

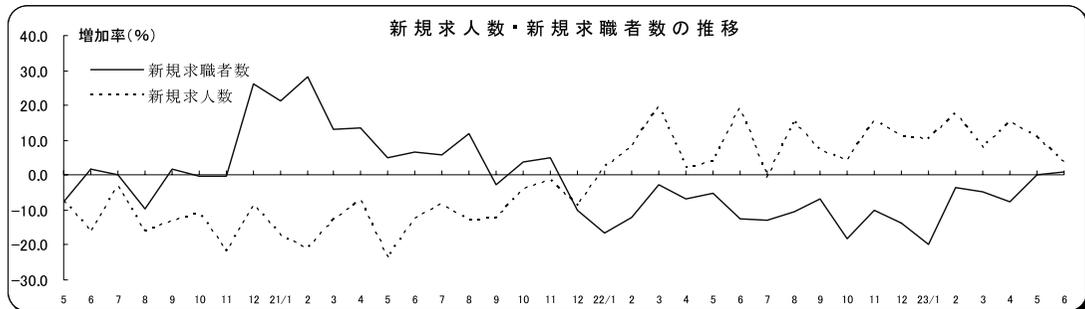
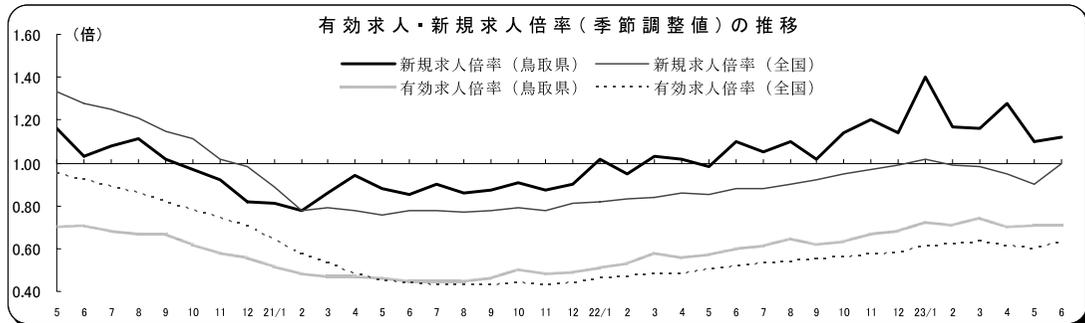
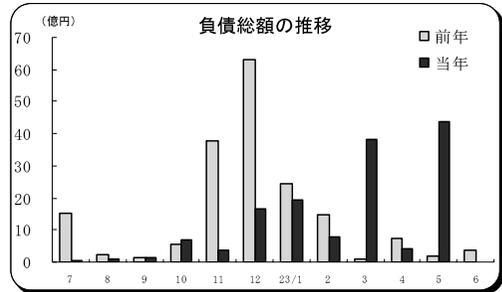
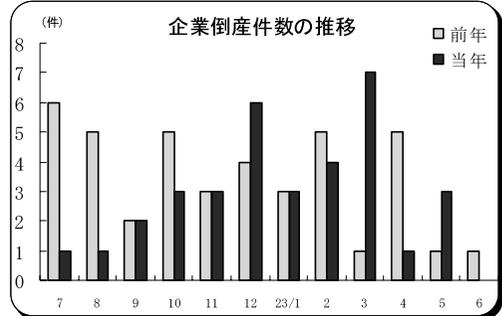
雇用保険受給者実人員は3,427人（前年比▲5.5%）と19ヶ月連続で前年を下回った。雇用調整助成金計画届受理状況（6月、休業対象）は196事業所、5,404人（前年差+2,047人・前年比+61.0%）で増加している。

企 業 倒 産

～倒産件数はゼロ～

6月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調、負債総額1千万円以上）は、ゼロとなった(件数で前年比▲1件、負債総額で同▲3億60百万円)。

前月との比較では、件数は3件減少し、負債総額は43億60百万円減少した。



国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電 力を除く)	建設工事 注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 店 販 売 額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率 および 金利	長期プライムレート		
						輸出	輸入				実施日	利率
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億	円
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.7.1	5.50	21.11.10	1.85
20年	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.11.14	5.00	21.12.10	1.65
21年	▲ 2.4	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	3.12.30	4.50	22.3.10	1.60
22年	2.3	7.0	▲ 5.2	31.7	▲ 3.0	673,996	607,650	81.51	4.4.1	3.75	22.4.9	1.65
6	▲ 0.0	3.9	▲ 10.2	43.3	▲ 5.7	58,668	51,846	88.66	5.2.4	2.50	22.6.10	1.45
7		17.7	▲ 0.7	35.6	▲ 1.4	59,827	51,835	86.37	5.9.21	1.75	22.6.10	1.45
8	(7-9)	25.5	0.0	28.8	▲ 3.0	52,079	51,239	84.24	7.4.14	1.00	22.8.10	1.40
9	0.9	4.1	▲ 15.0	21.2	▲ 5.0	58,409	50,524	83.32	7.9.8	0.50	22.9.10	1.45
10		6.9	▲ 5.6	13.5	0.6	57,241	49,057	80.68	13.1.4	0.50	22.10.8	1.30
11	(10-12)	12.9	▲ 5.3	10.9	▲ 0.4	54,398	52,807	84.03	13.2.13	0.35	22.11.10	1.40
12	▲ 0.7	▲ 0.6	13.1	8.0	▲ 1.5	61,120	53,924	81.51	13.3.1	0.25	22.12.10	1.60
23.1		5.6	▲ 10.7	7.3	▲ 1.1	49,703	54,497	82.04	13.9.19	0.10	23.1.12	1.50
2	(1-3)	11.5	19.5	6.6	0.6	55,890	49,387	81.68	18.7.14	0.40	23.2.10	1.65
3	▲ 0.9	9.1	▲ 11.0	▲ 2.0	▲ 15.0	58,612	56,749	82.84	19.2.21	0.75	23.3.10	1.60
4		▲ 0.2	31.4	▲ 10.4	▲ 1.8	51,566	56,215	81.60	20.10.31	0.50	23.4.8	1.70
5	(4-6)	10.8	25.5	▲ 6.9	▲ 2.4	p 47,608	p 56,145	81.60	20.12.9	0.30	23.5.10	1.55
6	▲ 0.3	17.7	6.0	▲ 0.7	0.1	57,755	57,069	80.42	20.12.9	0.30	23.6.10	1.50
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行		みずほコーポレート銀行				

pは速報値、rは修正値 ※除携帯電話

鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			先 指	一 指	遅 指	総 数	前 年 比	大 口 電 力	前 年 比	件 数	請 負 金 額	前 年 比
			数	数	数	百 万 kWh	%	百 万 kWh	%	件	百万円	%
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
22年	587,772	216,298				3,977.6	4.6	947.3	4.4	2,461	98,783	2.0
6	588,308	215,877	50.0	87.5	50.0	289.2	2.2	80.5	3.3	189	9,751	19.2
7	588,108	215,996	50.0	75.0	66.7	326.1	2.0	88.9	3.2	230	6,910	▲ 13.3
8	587,981	216,144	75.0	37.5	41.7	377.8	10.8	86.9	3.1	224	8,587	▲ 1.2
9	587,979	216,256	37.5	12.5	33.3	380.1	18.5	83.5	2.7	216	6,676	▲ 45.9
10	587,772	216,298	12.5	37.5	41.7	314.1	4.9	84.2	3.0	291	7,701	▲ 25.4
11	587,683	216,413	75.0	37.5	33.3	300.9	0.5	73.8	▲ 4.6	190	3,717	▲ 28.8
12	587,481	216,507	r 75.0	50.0	r 66.7	316.8	0.1	74.2	▲ 3.2	193	3,267	▲ 26.0
23.1	587,352	216,539	r 43.8	r 50.0	r 33.3	376.5	1.6	71.2	▲ 5.8	129	3,460	▲ 17.6
2	586,936	216,460	r 50.0	r 81.3	r 33.3	366.0	6.2	67.8	▲ 5.7	133	4,446	▲ 31.2
3	586,635	216,478	r 50.0	r 62.5	r 50.0	333.2	1.5	75.1	▲ 6.2	215	10,082	▲ 23.2
4	584,982	216,219	50.0	50.0	60.0	334.5	0.1	68.0	▲ 8.7	141	7,877	▲ 17.6
5	585,199	217,119	31.3	0.0	40.0	284.8	▲ 3.4	66.4	▲ 9.8	73	4,488	▲ 76.2
6	584,991	217,211				282.4	▲ 2.3	75.7	▲ 6.0	144	6,372	▲ 34.6
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給与を含む)		県内3 百貨店	県内13社	前年比 (既存店)	
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %
19年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,088	▲ 6.9	39,883	▲ 0.7
21年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,515	▲ 11.1	41,602	▲ 5.5
22年	21.3	▲ 8.6	2,140	3.1	1,257	8.8	883	▲ 4.1	19,449	▲ 5.2	44,068	▲ 2.1
6	34.5	▲ 8.4	136	▲ 34.0	109	2.8	27	▲ 73.0	1,466	▲ 5.8	3,551	▲ 0.3
7	28.0	▲ 6.7	309	53.7	130	3.2	179	138.7	1,708	▲ 6.6	3,643	▲ 2.6
8	32.0	▲ 9.9	178	3.5	104	0.0	74	8.8	1,528	▲ 7.3	4,109	0.5
9	18.1	▲ 10.4	193	14.2	126	35.5	67	▲ 11.8	1,366	▲ 6.1	3,475	▲ 0.5
10	6.2	▲ 12.9	188	▲ 26.0	117	▲ 4.9	71	▲ 45.8	1,581	▲ 0.7	3,448	▲ 2.5
11	12.1	▲ 14.1	207	32.7	94	▲ 6.0	113	101.8	1,794	▲ 2.8	3,519	3.3
12	10.4	▲ 8.6	217	4.8	115	35.3	102	▲ 16.4	2,136	▲ 2.3	4,243	▲ 1.4
23. 1	13.9	▲ 7.5	180	83.7	110	71.9	70	105.9	1,536	▲ 14.1	4,023	▲ 3.3
2	10.1	▲ 1.7	121	▲ 6.2	82	▲ 3.5	39	▲ 11.4	1,421	2.8	3,369	3.1
3	9.9	▲ 2.7	196	43.1	97	3.2	99	130.2	1,506	▲ 7.5	3,210	r▲ 1.0
4	▲ 19.8	▲ 5.6	235	24.3	158	33.9	77	8.5	1,495	▲ 0.5	p 3,562	p▲ 1.9
5	▲ 12.5	▲ 3.5	157	▲ 1.3	99	▲ 2.0	58	0.0	1,462	▲ 6.8	3,484	▲ 0.8
6	▲ 11.4	▲ 6.6	270	98.5	150	37.9	120	344.4	1,437	▲ 2.0	3,498	▲ 0.1
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国经济産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注3)		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)		17年=100	前年比 %
19年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	100.1	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
22年	12,717	13.3	13,491	6.0	4,397	▲ 1.0	98.7	▲ 1.4	1.05	0.60	91.3	▲ 4.8
6	1,137	19.9	1,167	14.3	430	12.6	98.8	▲ 1.3	1.10	0.60	91.0	▲ 5.4
7	1,378	24.6	1,213	4.9	349	▲ 16.3	98.5	▲ 1.5	1.05	0.61	91.1	▲ 5.0
8	1,169	49.9	1,031	25.7	313	4.7	98.4	▲ 1.5	1.10	0.65	91.2	▲ 4.8
9	1,070	▲ 12.7	1,342	19.1	378	8.3	98.6	▲ 1.4	1.02	0.62	90.9	▲ 5.1
10	739	▲ 32.0	874	▲ 19.1	376	2.5	98.7	▲ 1.3	1.14	0.63	90.5	▲ 5.6
11	753	▲ 32.2	936	▲ 14.0	340	20.1	98.7	▲ 1.2	1.20	0.67	91.0	▲ 5.4
12	636	▲ 32.1	864	▲ 8.6	373	4.5	98.5	▲ 1.2	1.14	0.68	90.9	▲ 5.3
23. 1	581	▲ 31.6	861	▲ 5.8	218	▲ 2.7	98.4	▲ 0.8	1.40	0.72	90.1	▲ 2.6
2	901	▲ 16.0	1,116	▲ 13.5	347	2.7	98.5	▲ 0.3	1.17	0.71	89.3	▲ 3.1
3	1,512	▲ 28.6	1,343	▲ 30.4	570	16.6	98.7	▲ 0.2	1.16	0.74	90.2	▲ 1.2
4	382	▲ 56.2	654	▲ 32.2	495	8.1	99.0	0.5	1.28	0.70	90.5	0.3
5	570	▲ 38.2	802	17.1	378	14.9	99.2	0.5	1.10	0.71	90.2	▲ 1.0
6	915	▲ 19.5	1,173	0.5	370	▲ 14.0	99.1	0.3	1.12	0.71		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,001	0.9	59,509	7.1	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,700	▲ 46.4	32,975	▲ 44.6	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
22 年	286,149	▲ 0.7	287,488	0.4	59,415	49.7	40,907	24.1	118,535	▲ 0.5	15,363	▲ 7.0
6	271,574	▲ 19.2	366,576	▲ 2.7	4,698	61.6	4,671	46.0	6,559	▲ 1.4	1,729	5.9
7	323,235	8.7	353,509	2.7	5,242	43.5	2,640	▲ 8.1	5,649	▲ 34.0	1,084	▲ 35.5
8	309,097	2.6	256,387	1.9	5,009	27.9	3,691	10.4	6,467	▲ 11.8	894	0.8
9	257,984	3.7	244,921	0.5	5,549	54.8	3,108	12.7	7,903	▲ 20.6	1,135	▲ 16.5
10	285,185	5.4	243,857	0.8	5,136	15.6	2,639	▲ 6.5	20,626	21.3	1,548	20.7
11	260,097	▲ 11.7	253,841	0.6	4,986	18.4	3,212	1.6	17,821	33.4	1,847	17.9
12	317,027	▲ 1.2	525,674	1.4	5,424	29.9	3,766	27.6	7,357	▲ 14.0	1,419	▲ 18.4
23. 1	347,963	34.3	238,828	▲ 0.9	4,644	15.7	3,821	▲ 2.1	9,472	7.2	1,477	35.0
2	264,038	16.8	239,809	1.4	5,125	16.8	3,309	37.8	9,376	19.7	1,995	76.5
3	262,242	▲ 18.1	241,064	0.9	5,625	6.2	4,761	37.0	10,526	97.4	1,424	35.6
4	279,309	▲ 6.7	24,808	▲ 0.6	5,844	13.8	3,982	5.0	11,719	25.2	1,204	6.4
5	236,283	▲ 22.4	239,568	▲ 0.5	4,403	▲ 3.0	3,700	2.6	18,363	24.1	1,409	8.3
6	234,322	▲ 13.7			p 5,243	11.6	p 3,779	▲ 19.1	12,140	85.1	2,517	45.6
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸 出 金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
22 年	20,040	2.7	11,172	0.7	302	▲ 49.3	328	▲ 51.8	32	▲ 49.2	8,365	▲ 58.3
6	20,212	2.9	11,135	0.2	27	▲ 41.3	43	34.9	1	▲ 75.0	360	16.1
7	20,094	3.5	11,173	0.7	12	▲ 67.6	9	▲ 77.5	1	▲ 83.3	50	▲ 96.7
8	20,001	2.5	11,154	0.7	46	2.2	31	▲ 28.2	1	▲ 80.0	100	▲ 56.1
9	19,745	2.6	11,168	1.4	9	▲ 83.6	4	▲ 94.5	2	0.0	117	▲ 26.9
10	19,795	3.1	11,115	1.0	9	▲ 79.1	2	▲ 95.1	3	▲ 40.0	701	26.1
11	19,871	3.2	11,087	1.0	27	▲ 59.7	9	▲ 84.0	3	0.0	390	▲ 89.7
12	20,040	2.7	11,172	0.7	9	0.0	4	▲ 82.3	6	50.0	1,677	▲ 73.5
23. 1	19,765	2.3	11,144	1.0	73	204.2	68	323.1	3	0.0	1,950	▲ 20.0
2	19,781	2.4	11,196	0.8	59	227.8	38	226.2	4	▲ 20.0	800	▲ 46.3
3	19,845	1.7	11,208	▲ 0.6	77	51.0	117	43.7	7	600.0	3,820	3720.0
4	20,222	4.0	11,005	▲ 0.7	43	22.9	45	▲ 28.0	1	▲ 80.0	400	▲ 46.2
5	20,399	3.3	11,029	▲ 1.4	82	134.3	75	37.5	3	200.0	4,360	2080.0
6	21,052	4.1	11,018	▲ 1.1	30	11.1	21	▲ 52.9	0	-	0	-
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県内 (3市) 手形交換所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

経 済 日 誌

2011年6月

鳥 取 県 内

- 6日 鳥取県は、県内で8ヶ所目となる県営水力発電所・袋川発電所の運転開始記念式を同所で行った。最大出力1100㏩。一般家庭約1400戸分の電力をまかなえる。
- 7日 「市庁舎新築移転を問う市民の会」は、同問題の是非を問う住民投票条例を制定するよう求める申請書を5万4387人分の署名簿とともに市選挙管理委員会へ提出した。
- 13日 ソフトバンクの孫正義社長が主導して建設を計画する大規模太陽光発電所（メガソーラー）の候補地に、米子市の崎津団地周辺を提案している平井知事は、秋田市内で開催された「自然エネルギー協議会」の総会に合わせて同社長と個別に会談し、誘致を直談判した。県によると、孫社長は「すぐにでも着工できる場所だ」と前向きな反応をしめしたという。
- 14日 平井知事は米子ーソウル便に続く国際定期便の就航を目指し、中国・上海市の格安航空会社（LCC）の「春秋航空」に対して、米子空港への定期便の乗り入れを要請する考えを明らかにした。19日に上海市で、同社の王正華会長と直接交渉し、同会長は鳥取砂丘などの県内の自然環境に興味を示し、観光面に関する調査実施をグループ会社「春秋国際旅行社」の担当者に対し、その場で指示した。
- 22日 鳥取県は、放射性セシウムに汚染された稲わらを食べた可能性のある牛肉が県内でも販売されていたと発表した。福島県須賀市産の牛肉2頭分18.7㏩で、県は同じ畜産農家の牛肉の放射線量と比較して「食べても健康上問題はない」としている。
- 26日 産官学金の連携団体「鳥取テクノヒルズ」が試作したトルネード（竜巻）型風力発電機1号機が完成し、鳥取市若葉台でお披露目式が行われた。鳥取市が国などにスマート・グリッド・タウン事業を申請しており、採択を受ければ来年夏ごろに4基を若葉台工業団地に設置する。

国内・海外

- 1日 政府は、東京電力、東北電力管内の大口需要家を対象に、約37年ぶりとなる電力使用制限令を発動。企業の一部が、勤務開始時間を繰り上げるサマータイムなどを本格実施。「節電の夏」がスタート。
- 1日 日銀が発表した6月の企業短期経済観測調査（短観）は、企業の景況感を示す業況判断指数（D1）が、大企業製造業でマイナス9と、前回3月調査に比べて、15㏩悪化。
- 12日 日銀は、金融政策決定会合で、2011年度の実質経済成長率の見通しを、これまでの0.6%から0.4%に下方修正した。震災直後の生産落ち込みが想定以上だったことを反映させた。デフレ脱却を促すため、ゼロ金利政策は全員一致で維持を決定。
- 13日 厚生労働省は、2010年度の国民年金保険料の納付率が59.3%で前年度（59.98%）を下回り、過去最低を更新したと発表した。
- 20日 政府は、夏の電力需給対策を決定した。関西、北陸、中国、四国、九州の電力5社の供給力が最も低下した場合、西日本で供給が需要を1.2%下回る見通しとなったことから、関電管区内の企業や家庭に、ピーク時の需要を昨夏に比べ10%以上削減する節電を要請。
- 21日 財務省が発表した6月の貿易統計（速報）によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支が3ヶ月ぶりに707億円の黒字に転換した。震災で落ち込んだ自動車などの生産が持ち直し、輸出が大幅に回復した。
- 29日 総務省が発表した6月の完全失業率（季節調整値）は4.6%で、前月より0.1㏩上昇した。東日本大震災や電力不足などが響き、2ヶ月ぶりに悪化した。一方、厚生労働省が発表した6月の有効求人倍率（同）は前月比0.02㏩上昇の0.63倍と、3ヶ月ぶりに改善した。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK